

肉質抜群！種雄牛「睦美幸（むつみさち）」誕生！

【研究のポイント】

畜産研究部では、系統の異なる種雄牛の凍結精液を県内の繁殖農家に供給して「おおいた豊後牛」の市場性向上に努めています。

今回は但馬系種雄牛「睦美幸」を紹介します。

《本県トップの成績》

- 「睦美幸」は、**現場後代検定**(※)の産肉能力評価6項目のうち**3項目**(脂肪交雑、ロース芯面積、歩留)で**本県トップ**となりました。👑👑👑
- 基幹種雄牛として本格的な供用を始めました。

《「睦美幸」の両親は?》

- 父：宮城県産種雄牛「茂洋」です。
- 母：「ゆたか2」です。
(県スーパー種雄牛「寿恵福」が父です。)

《どんな雌牛に交配すべき?》

- 県内の気高系の繁殖雌牛に交配を推奨しています。



「睦美幸」のプロフィール
2012年(平成24年)4月25日生
産地：由布市
登録番号：黒14993
登録点数：82.3
血統：茂洋-寿恵福-神茂福

※現場後代検定とは

1頭の種雄牛候補につきその産子15頭以上を肥育し、その枝肉成績(枝肉重量、ロース芯面積、脂肪交雑など)をもとに父親である種雄牛候補の遺伝的な能力を判定する検定法です。

【研究の成果】

「睦美幸」産子の検定成績

県平均を上回る
好成绩でした!

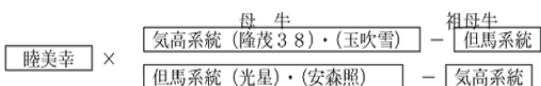


- 検定期間：平成27年8月20日～平成29年6月8日
- 検定頭数：去勢11頭・雌4頭 計15頭

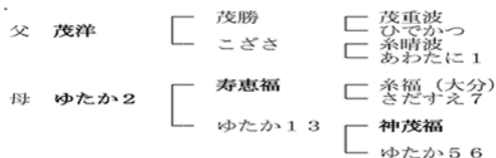
現場後代検定 評価6項目	睦美幸 平均	県 平均
・脂肪交雑(BMS No.)	👑 8.1	5.3
・枝肉重量(kg)	479.0	451.2
・ロース芯面積(cm ²)	👑 71.9	54.5
・バラの厚さ(cm)	8.2	7.5
・皮下脂肪厚(cm)	3.1	3.1
・推定歩留(%)	👑 75.5	73.1

交配と血統

○「睦美幸」を利用した交配方法



○「睦美幸」の血統



高評価の枝肉



歩留等級：A
脂肪交雑：5等級
BMS No.：11
ロース芯面積：88cm²
枝肉重量：561.5kg

枝肉価格による肥育生産者の販売額増加(目安)

県平均	2,536円/kg × 451.2kg = 1,144,243円/頭
「睦美幸」産子	2,795円/kg × 479.0kg = 1,338,805円/頭
差額	194,562円が1頭当たりの販売増加額

*注：(株)東京食肉市場、県平均A-4等級、睦美幸産子A-5の去勢平均価格

【生産者の声】



由布市肉用牛育種改良組合
組合長 佐藤 幸市氏

「睦美幸」の現場後代検定において、脂肪交雑、ロース芯面積、歩留基準値が歴代1位となったことで、肥育農家のニーズに応えられる子牛生産に期待が持てます。

また、「睦美幸」は但馬系種雄牛ですので、県内の肉用牛飼養農家が多く飼養する気高系の繁殖雌牛にとって交配し易い系統の種雄牛であることから大いに活用していきたいと思っております。

【連絡先】

担当：農林水産研究指導センター畜産研究部 種雄牛チーム
TEL：0974-76-1317(問い合わせは企画指導担当へ)
住所：竹田市久住町大字久住3989-1